

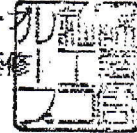
エコキャップ御提供者 各位

平成 27 年 4 月

静岡県富士市北松野 831-2

株式会社エコルー

代表取締役 加藤修



拝啓 春暖の候、ますますご盛業のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、今回は、弊社がその趣旨に賛同し協力しておりました「エコキャップ推進協会」について御通知申し上げます。

従来、エコキャップの流れとして、エコキャップ推進協会の趣旨に御賛同のご提供者様からお預かりした PET キャップを、弊社及びリサイクル業者を経て有価物として再生、その売却金をエコキャップ推進協会に渡し、エコキャップ推進協会から「世界の子どもにワクチンを日本委員会（JCV）」を通じて、世界中の子どもにワクチンを届けるという趣旨であり、ご提供者様は勿論、弊社もその趣旨に感銘し協力してまいりましたが、去る 4 月 10 日に、マスコミ報道にてエコキャップ推進協会が、趣旨であるワクチン接種への寄付ではなく他の活動に充てていたと報道されました。

弊社としても、寝耳に水の出来事であると同時に、事実確認をしようとしたのですが、エコキャップ推進協会と連絡が取れずに居りました。

エコキャップ推進協会からは、経過説明かなと思われる文章が届きましたが、弊社が賛同した大きな理由であるワクチン接種への寄付行為が行われていなかった事、またその事項及び他の活動への寄付金使用に関し事前連絡が一切無くマスコミ報道で知った事など、エコキャップ推進協会に対し疑義に感ずる事柄が多々ある事から、社内にて協議の末、弊社としてはこれ以上賛同する事が不可能であると判断し、4 月 16 日付でエコキャップ推進協会宛てに協力関係を解除する旨の通知書を送付いたしました。

当社を経由してのエコキャップご提供者様である皆様には恐縮ですが、このような事情により、当面は持込み・御送付を問わず引取りを一旦停止させていただきますのでご了承ください。

敬具